

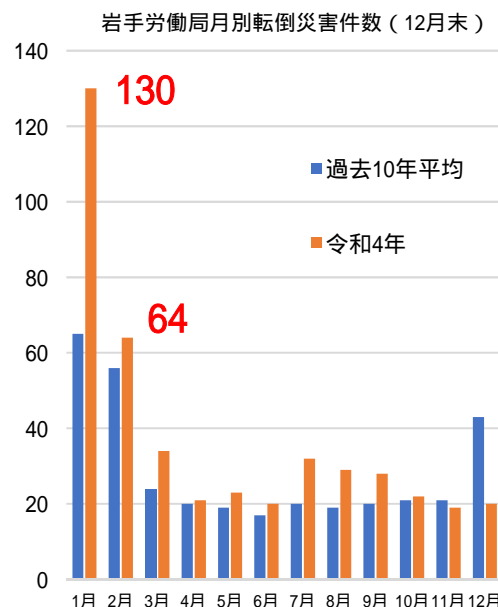
# 2月は冬季転倒災害

## 重点取組期間

岩手労働局管内では転倒による労働災害が最も多く、全体の約3割を占めています。

特に1月から2月にかけて多く発生します。

冬季の転倒災害の防止については、「いわて年末年始無災害運動」を通じ周知を図っているところですが、災害発生状況を踏まえ、2月を冬季の転倒災害の重点取組期間とし、「いわて年末年始無災害運動」の釜石監督署独自の重点取組を以下のとおり、継続して実施することとしました。



### どんな時に

翌日にまとまった積雪が予想されるとき

各事業場で20cm以上、30cm以上などの目安を作るとよい。



翌日に氷点下に一気に冷え込むとき

各事業場で12月は -5 以下、1月・2月は -10 以下などの目安を作るとよい。

### どのように周知・啓発する？



終業時刻までにタイムカード機のところに掲示する。

「明日は大雪です、自宅を少し早めに出ましょう！」

「明日は -5 超、自宅を少し早めに出て、安全運転で！」

など（裏面参照）



構内放送で繰り返し注意喚起する。



デジタルサルネージ掲示板で繰り返し注意喚起する。

など



明日は **-5** 超！

自宅を少し早めに出ましょう

冬季の転倒災害を防止しよう

明日は **-10** 超！

自宅をもう少し早く出ましょう

冬季の転倒災害を防止しよう

明日は大雪！

早めに起床し、余裕をもって行動

冬季の転倒災害を防止しよう